

海外での養殖事業に岐阜の伝統技術が貢献

—各種養殖技術、梁(やな)漁、鵜飼い漁法を海外研修員が体感—

JICAは、9月24日から10月6日まで世界8か国の行政官(計8名)を招聘し、内水面と呼ばれる淡水(湖、河川)での養殖技術や漁法習得のための研修「小規模内水面養殖」を実施します。

これは、岐阜県水産研究所をはじめとした岐阜県内の様々な機関の協力を得て、今年度新規に実施する研修です。「内水面養殖」に代表される内水面漁業とは、河川・湖沼などで行う漁業や養殖業を指し、長良川・揖斐川・木曾川の清流の恵みを活かした岐阜県ならではの研修と言えます。

海外からの研修員は、アユ、錦鯉やニジマスといった魚の養殖技法を学ぶだけでなく、伝統漁法である梁(やな)漁、観光と一体化した鵜飼い漁法なども視察し、自国の内水面漁業活性化のための気づきを得て、適応可能な技術を自国で普及していくことが期待されています。

このことを通じて、岐阜県が培った内水面漁業に関する技術や知見が、海外の「小規模」漁家の生計向上に貢献することもまた、期待されています。

ぜひ取材をご検討ください。(日本語・英語の通訳がつきます。)

取材をご希望の場合は、下記(次頁)までご連絡をお願いいたします。

※参加国：カメルーン、カンボジア、ケニア、ザンビア、ナイジェリア、フィジー、ベナン、ミャンマー

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 研修担当 糸山 大志
〒453-0872 名古屋市中村区平池町 4-60-7
TEL : 052-533-0220 FAX : 052-564-3751
e-mail: Itoyama.Hiroshi@jica.go.jp

■取材候補日時

日	時間	プログラム	場所
9/28(金)	13:30~15:00	岐阜県魚苗センター (アユ種苗生産施設)視察	岐阜県魚苗センター (美濃市)
	16:00~17:00	梁(やな)漁視察	板取川洞戸観光ヤナ(関市)
	18:30~20:00	ぎふ長良川鵜飼視察	長良川
10/1(月)	10:00~11:30	アマゴ・ニジマス養殖場視察	釜ヶ滝マス園(墨俣町)
	13:30~14:30	ナマズ・錦鯉養殖場視察	松文養鯉場(各務原市)
	15:30~16:30	アユ養殖場視察	森養魚場(墨俣町)